

地震で学んだこと

そのとき、ぼくはテレビを見ていました。そのときグラグラ、、、最初は、なにがなんだかあがんなか、たけどんだんはげしくなってきた。ぼくは、ひなん訓練を思いだしました。そしてすぐにつくえに身をよせました。地震がおさまってすぐに外にでました。外にいてもすこい地震ひびきがして、たっていらおさせんでした。そしてがまんしきれずにグラランドに行きました。グラランド行って、そしたら、け、こんたくさんの入がいました。すあ。ていてもジャンパーを着ていてもとても寒か、たです。その後、車でねてすごしました。でも車にいてもゆれていました。その日は、コシビニ行っても、ぜんぜん食料がありませんでした。自動はん売機もほとんどがうりきれでした。ぼくは、すぐくこわくておむれさせんでした。

そして次の朝、ぼくは、こわくてとても外

にでられませんでした。風ごは人もあんまり  
食べられませんでした。電気が復旧してもぼく  
は、家にいるのがイヤでした。そしてぼくは、だ  
んなん場に行くことになりました。ぼくは、だ  
んなんと中の生活が安心していけるようにな  
りました。そして地震から二週間以上たった  
日にゃ。と学校に行けるようになりました。  
友達もろさしぶりに会えてとてもうれしかつ  
たです。

今でも思うのは、家族のささえが女、ちて  
そそしてぼくが学んちのは、協力です。みん  
なとの協力があ、ちてその地震をのりき  
ちとぼくは、思います。